



ひろうら

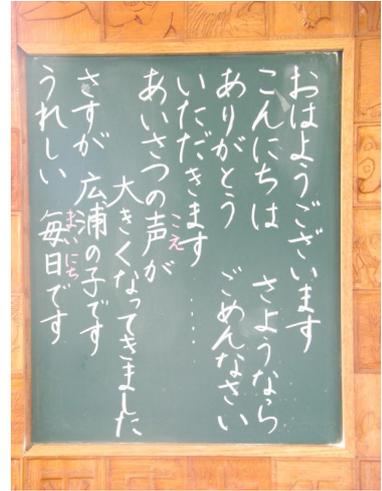
茨城町立広浦小学校
学校だより
平成27年9月7日発行
第13号

元気なあいさつの声 もどってきました

長い休み明けの9月1日の朝、保護者や厚生保護女性会の皆さんが、児童の登校を見守ってくださいました。「おはようございます」「おはようございます」1学期までの子供達でしたら、学校が見えないような遠くからでも「おはようございます」の声がやまびこのように聞こえていたのですが…。休み明けだからでしょうか、それはそれは小さな声のあいさつでした。中には、目を合わせるだけの子も。

2学期はじめの一週間は、「元気なあいさつ」をめあてとし、各学級で指導を重ねました。また、毎日、下校時にはめあてを振り返りました。昨日より今日、今日より明日と、子供達の元気なあいさつがもどってきました。さらに、登校班の班長は、毎月、月初めに「あいさつ運動」の腕章を着用し模範となるように意識づけを図ることにしました。

保護者や地域の皆さん、子供達が地域の方と元気にあいさつを交わすことができますよう、見守りや声かけを引き続きお願いいたします。



昇降口のメッセージボードより

秋

例年より早い秋の訪れを感じます。食欲の秋、スポーツの秋、そして、**読書の秋**。

児童の「心と夢を育む活動の充実」をめざし、本校では、読書活動を推進しています。朝の読書、週末読書、読み聞かせ、家読、親子読書…。

秋の夜長、わずかな時間でもテレビを消して、ご家族で読書の時間はいかがでしょうか。



※ 本校では、茨城お話の会「しらゆきひめ」の皆さんに、月2回読みきかせをしていただいています。また、毎月第1、第3水曜日には、町の図書館支援事業として、読みきかせや図書室の整備等をしていただいています。



図書室の秋のコーナー

お世話になりました & よろしくお願ひいたします

給食補助員の異動がありましたのでお知らせいたします。

退職：吉川みつよさん

新任：五嶋恭子さん



5年間お世話になりました



よろしくお願ひします



閉校に向けて

校歌のDVD撮影をしました。



また、過日行われました、親子三代奉仕作業終了後にお知らせの通り、閉校記念事業実行委員会を中心に、閉校記念誌や記念品等の準備を進めています。皆様には、これまでも、写真提供等のご協力をいただきました。ありがとうございました。現在、記念式典の話合いも少しずつ始まったところです。



原子力対応の避難訓練を実施しました。

児童は校舎に退避後、外で着用していた物から別の物に着がえ、ビニル袋に入れたり、腕や顔を洗ったりという訓練を真剣に行いました。



ひろうら

茨城町立広浦小学校
学校だより
平成27年9月18日発行
第14号

投力アップ・体力アップをめざして



左の写真は、火曜日中休みに実施している、投力アップタイムの様子です。保健体育委員児童が手作りした羽根つきで使う羽のような物を、ターゲットになる傘をめがけて投げ、どの縦割り班が全部の羽を速く入れるのかを競い合いました。

ゲームを進めていくうちに、自然と片足が前に出たり、投げる角度に気を付けたりしている様子が見られるようになってきました。

本校児童に限ったことではありませんが、投力がやや劣る現代の子供達です。まずは、遊びの中で楽しく投力アップをめざしていきます。

また、2学期より毎週月曜日の中休みは全員外に出て遊ぶ「にこにこタイム」、毎週金曜日には全員での「3分間走」をはじめました。

1学期に実施した「体力テスト」は、判定A・

Bの児童が全校の83パーセントとよい結果ですが、さらに、体力アップ・健康増進をめざしています。児童の中には、「休みの日には、家の周りを走っています」など、家庭でも取り組んでいる児童もいるようです。スポーツの秋、時にはご家族で、ジョギング・ウォーキング・サイクリングもいいですね。

上級生の姿を見て育つ子供達

9/15, 16の二日間、5, 6年生が宿泊学習に出かけました。その間、4年生が通学班の班長となって3年生以下を安全に登下校させてくれました。それだけでなく、各委員会活動や掃除…。それは、いつも上級生がやってくれている姿そのものでした。担任に言われたわけでもなく実行していた4年生。上級生の姿をよく見ているのですね。その4年生の姿を、下級生が見ていました。

上級生のよい姿がいつも身近にあります。その姿を素直な目で見ている下級生がいます。本校のよい伝統です。



地域の皆さん～

茨城町では毎週火曜日の下校時刻に、「地域の皆さん～…」と児童の声で安全見守りをお願いする放送を流しています。今月9月までの高学年下校時刻は、6年福田紘征さんの声が流れていますが、来月10月～来年3月までの毎週火曜日低学年下校時刻には、3年海老澤良汰さんの放送がはじまります。地域の皆様には、放送をお聞き頂くとともに、引き続き、子供達の安全確保のための見守りをお願いいたします。

青少年に夜間外出させないで

茨城県青少年の健全育成等に関する条例

寝屋川市において中学生が殺害されるという痛ましい事件がありました。深夜に外出していたことがきっかけになったとの指摘もあります。茨城県では、「保護者は、特別の事情がある場合を除き、青少年を深夜（午後11時から翌午前4時）に外出させないよう努めなければならない」という条例があります。これは、保護者同伴でも同様です。各ご家庭でも、ご協力ご指導をお願いいたします。※「子どもの深夜出歩き」（平27.9.6 茨城新聞）を裏面に掲載いたしました。併せてご覧ください。

ありがとうございました

後谷区長福田恵さんに、畑を耕していただきました。いつも地域の皆様にご支援いただき感謝しております。

お知らせ： 葵小体操服はサンプルができ次第、昇降口に展示する予定で進めています。その際、標準服も展示いたします。期日が決まりましたら、学校だより等でお伝えしていきます。



ひろうら

茨城町立広浦小学校
学校だより
平成27年9月24日発行
第15号

よりよい広浦小学校をめざして

過日、学校だより（9／2発行）で、1学期末に実施いたしました「よりよい広浦小学校をめざすための学校評価」にいただいた結果を紹介いたしました。

この学校評価は、児童アンケートや保護者アンケート、教職員アンケートの結果等をもとに教職員が取組を振り返り、さらに、地域住民代表の区長様や学校支援団体代表の奨学会長様、保護者代表のPTA会長様等で構成される学校関係者評価委員会等で、学校の教育活動への取り組みについてご意見をいただき、学校教育活動に生かしております。



保護者の皆様からご回答いただいたアンケート等をもとに、夏季休業中から9月はじめにかけて教職員で中間評価を「学校自己評価中間報告書」にまとめました。今号では、特に、実施結果をもとに対応策について検討したものを掲載いたします。ご一読いただければ幸いです。

広浦小学校では、保護者の皆様や地域の皆様等のご意見をいただきながら、全職員が一丸となって教育活動を推進しております。今後とも、ご支援とご協力をよろしく願いたします。

平成27年度 学校自己評価中間報告書より (一部抜粋)

茨城町立広浦小学校 校長 石毛 常己

1学期の成果と2学期以降に向けた取組

○：成果

△：取組

<学力の向上について>

- 少人数指導、広浦方式による友達と考えを交流し合う話合いの充実や、月例テストの実施などにより、基礎基本の定着が図られた。
- 付けたい力を明確にした授業を展開するために、学習課題を吟味することで、授業の中で児童の主体的な学びが多く見られる。
- 昨年度、課題としてあげ取り組んだノート指導の充実のための「いいねノート」により、友だちのノートを参考にした、思考の過程が見えたり友達の考えをメモしたりするようなノートづくりをしている児童が増えつつある。さらに、ノートに関する自己評価カード等を活用し意欲づけを図っていく。
- ◇読書活動の推進や家庭学習の充実について、家庭との連携を図りながら、読書や家庭学習の習慣の定着に向けて、より一層推進していく。

<豊かな心の育成について>

- 小規模校の特性を生かし、一人一人が活躍する場面、全体の前で発表する機会が多い。
- ◇長期の休み明けや週明けの登下校時の「元気なあいさつ」にやや課題が見られる。元気なあいさつに対して意識したり習慣にしたりすることができるよう、月初めの1週間、登校班班長に「あいさつ運動」の腕章を着用するようにしていく。他の児童についても、自己評価カードを活用することで意識づけと習慣化を図る。
- ◇学校行事等のねらいを明確にし、児童の自主性・自発性を育てていく。
- ◇児童一人一人が、自分の思いを表現したり、与えられた役割に体して自信をもって果たすことができる機会を設ける。
- ◇児童が主体的に活動できるような集会等を中心に人権啓発活動を実施し、思いやりの心の育成を図る。
- ◇地域の人材を効果的に活用した体験的活動を実施し、奉仕の心や感謝の心の育成を図る。

(裏面へ続く)

<体力の向上について>

- 体育の学習や運動に関する児童の興味関心、校外の体育的行事等への参加意欲の高まりが見られた。
- ◇業間活動に投力アップタイム、にこにこタイム、3分間走等を計画的に位置づけ、運動の機会の確保と意欲の向上に努める。
- ◇マラソントime、なわとびタイムを実施し、持久力の向上を図る。

保護者や地域への皆様へ

<元気なあいさつについて>

学校評価に関するアンケート等で「通学路でのあいさつの声に元気がない」とのご意見をいただきました。本校では、昨年同様、遠くの人にも届くような、そして、あいさつの声が響き合う「やまびこあいさつ」を勧めています。しかし、長期の休み明けや週明けなどには、児童に元気のない様子が見られ、あいさつの声も小さいことも少なくありません。そこで、2学期より、元気なあいさつを意識したり習慣にしたりすることにつながるよう、月初めの1週間、登校班班長に「あいさつ運動」の腕章着用をはじめました。保護者や地域の皆様には、児童が元気にあいさつをする姿を見て頂くと共に、これまで同様、児童へのあいさつや声かけ、見守りをお願いいたします。



<読書活動の推進について>



学校では、豊かな心の育成や文章を読み取る力等をつけるためにも読書活動を推進しています。児童は、朝の読書などで読書活動を進めています。ご家庭でも、週末等に家族そろって読書を推進していただけることをお願いします。この家庭での読書活動の推進については、『家読（うちどく）』とも呼ばれ、県内でも推進されています。

<地域や家庭との連携について>

・保護者や地域の皆様には、これまでも運動会や花苗の仮植・定植、親子三代奉仕作業、PTA奉仕作業等でたくさんのご協力いただきました。ありがとうございます。皆様のお力添えによって、教育環境が整備され、児童は充実した中で学校生活を送ることができています。さらに、皆様の姿から児童には感謝の心や奉仕の心も育ってきています。2学期には、濁沼浄化キャンペーン歩く会やしいの木まつり等の行事が予定されています。引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

・児童の登下校の安全確保や基本的な生活習慣の育成等で大変お世話になっております。皆様のおかげで、本校は、欠席者がほとんどなく（9/10現在：授業日数79日のうち欠席者なしが61日）、児童は心身共に元気に登校をしています。さらに、朝ご飯の欠食児童もおりません。また、大きなけがも等もなく、学校生活を送ることができています。今後とも、子供達の健全な育成のためのご支援をお願いいたします。

・児童の安全確保に向け、不審者対応として「一人で外出しない」、交通安全対応として「自転車乗車時のヘルメット着用」を指導しています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



※平成27年度 学校自己評価中間報告書につきましては、本校ホームページに掲載をいたします。あわせてご覧ください。



ひろうら

茨城町立広浦小学校
学校だより
平成27年9月29日発行
第16号

きれいになるって 気持ちがいい

9/26 (土) 涸沼浄化キャンペーン歩く会

前日は、実施が心配された天候でしたが、当日は、時折、日が差す天候になりました。茨城町教育委員会教育長 鈴木由美様をはじめ、区長、PTAのOB、ブライトリージャー、高年者クラブ、茨城涸沼ライオンズクラブ、保護者・祖父母の皆様等たくさんの方々にご参加をいただき、総勢約170名での通学路や涸沼湖畔のごみ拾いになりました。昨年度に引き続き、低学年2コース（前谷、長洲・台コース）高学年2コース（遠西・後谷コース）の4コースで実施しました。ゴミを分別しながら、高学年は約4キロメートルを歩きました。4コースが合流した「秋の月」では、児童がごみ拾いを行っての感想発表やライオンズクラブの方が作ってくださったシジミ汁をいただいたり、のどを潤しながら保護者、高年者の方々等とのふれ合いタイムを行ったりしました。



高年者の方と一緒に（低学年コース）

涸沼は、今年「ラムサール条約湿地」に登録されました。子供達は、今回の活動を通じ、これまで以上に身近な涸沼にさらに愛着をもち、「涸沼を守りたい」という気持ちをますます高めたようでした。皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。



高学年の到着を待つ間のレクリエーションタイムでは3年生が大活躍



涸沼湖畔のごみ拾い（高学年コース）



茨城涸沼ライオンズクラブの皆様には、たくさんのお力添えをいただきました



めざせ 自己新記録

9/25 (金)
陸上選手を応援する会



4年生が中心になって企画運営をした会が開催されました。会では、選手紹介や4年生以下からの応援の歌とダンスのパフォーマンス、必勝祈願のプレゼントなどがありました。選手である5、6年生の堂々とした姿、進行を進める自信に満ちた4年生の姿。



このような行事を通じて確実に自主性・自発性が育っている子供達です。「感動して涙が出そうになった」との6年生のことばが印象的でした。